

① 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。(30点)

この部分は著作権の問題から掲載いたしません

# この部分は著作権の問題から掲載いたしません

——  
角田光代かくたみつよ

作 「キッドナツプ・ツアー」——

注 点滅：明かりがついたり消えたりすること

- (1) 私は指によほどの力をこめていたらしい とあるが、このときのハルはどのような気持ちだったと考えられるか、書きなさい。
- (2) あれ とあるが、その内容を本文中から十三字でそのまま抜き出して書きなさい。(句読点をふくめないこと)
- (3) 頭の上で葉っぱが笑う とあるが、ここに使われている表現技法として適切なものを次の1～4の中から一つ選び、番号を書きなさい。
- 1 倒置法 2 擬人法 3 反復法 4 対句法
- (4) 自問自答をくりかえしながら とあるが、ハルが考えた答えとしてあてはまらないものを次の1～4の中から一つ選び、番号を書きなさい。
- 1 何時間も消えない長いろうそくを使っているにちがいない。
- 2 風がおだやかだから、ろうそくの火を吹き消せるはずがない。
- 3 自分たちより先にだれかがきてろうそくに火をつけたのだろう。
- 4 ろうそくをちらちらと動かしている人がいるのかもしれない。
- (5) A に入る語として適切なものを次の1～4の中から一つ選び、番号を書きなさい。
- 1 きびきび 2 ぱくぱく 3 もぐもぐ 4 そろそろ
- (6) 音の消えたクリスマスみたいだった とあるが、これはどのような情景を表したものだと考えられるか、書きなさい。
- (7) 私とおとうさんは息を殺してその不思議な明かりを見つめた とあるが、これは二人が目の前の光景を、呼吸の音さえおさえてじっと見ている様子を表しています。これまでのあなたの体験の中で、じっと見入ったことのある情景について、そのときの状況もふくめて書きなさい。

② 次の問いに答えなさい。(16点)

(1) 次のア～クの——の漢字の読みがなを書きなさい。

ア 寺院について学ぶ。  
オ 島を目指して泳ぐ。

イ 大佐が部下に話す。  
カ 孫が遊びに来る。

ウ 校訓を読み上げる。  
キ 山道は険しかった。

エ 妻子を養う。  
ク 馬が暴れる。

(2) 次のア～クの——のカタカナの部分の漢字で書きなさい。

ア 父が運転する車にノる。  
オ オいかけっこをする。

イ キヨウテイを結ぶ。  
カ モットも高い山。

ウ 会社のジム員。  
キ 深いカカわり。

エ カクシキある家。  
ク 室内でねこをカう。

③ 次の①～④の( )にあてはまる語句を、あとの1～6の中からそれぞれ一つ選び、番号を書きなさい。(4点)

- ① ( ) を焼く——取り扱いにこまる。  
② ( ) にどろをぬる——はずかしい思いをさせる。  
③ ( ) が切れる——素早く判断できる。  
④ ( ) もくれない——何の興味もない。

1 目 2 頭 3 手 4 足 5 鼻 6 顔

番 号

二〇二二年度 青森明の星中学校入学 第一回適性テスト

国 語 解 答 用 紙

③	②				①									
	(2)		(1)		(7)	(6)	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)			
①	オ		ア		オ		ア							
	オ		ノ		泳		寺							
②	(いかけっこ)	(いかけっこ)	(る)	(る)	(ぐ)	(ぐ)	院							
	カ		イ		カ		イ							
③	モット		キョウテイ		孫		大							
	(も)	(も)					佐							
④	キ		ウ		キ		ウ							
	カカ		ジム		険		校							
	(わり)	(わり)			(しかった)	(しかった)	訓							
	ク		エ		ク		エ							
	カ		カクシキ		暴		妻							
	(う)	(う)			(れる)	(れる)	子							